

2025年
3月号

彦根市立病院 広報誌

かがやき通信



みんなで湖東の医療を守ろう
地域医療の根幹を支える
MRIの更新へ
彦根市立病院



クラウドファンディング達成金額21,736,261円
みなさん、ありがとうございました！

令和6年度からMRIが2台体制になり、より幅広い医療ニーズにお応えできるようになりました。

皆様のご寄付、応援のおかげで、老朽化した1台のMRIを更新することができ、令和7年4月から稼働を予定しています。

2025年
3月号の
内容

☞ P2 … ごあいさつ

☞ P3 … SCU (脳卒中ケアユニット) について

☞ P4 … 患者のみなさんへ (医薬品の自己負担の新たな仕組み)



ごあいさつ

最初に、9月2日から10月31日まで行いましたクラウドファンディングでは、地域の皆様方には絶大なご協力を賜り、目標を達成することができました。大勢の患者さんから、普段利用させてもらっているのに協力しますという声を伺い、当院の責任の大きさを実感して、身の引き締まる思いを新たにいたしました。誠にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

当院ではこの度、装いを新たに広報誌『かがやき通信』を地域の皆様にお届けすることになりました。これまで以上に、当院で行われている医療や医療機器の紹介など、様々な情報をお届けする予定です。皆様が当院を受診する際にご活用いただけましたら何よりでございます。これからも彦根市立病院をご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

彦根市病院事業管理者

金子 隆昭



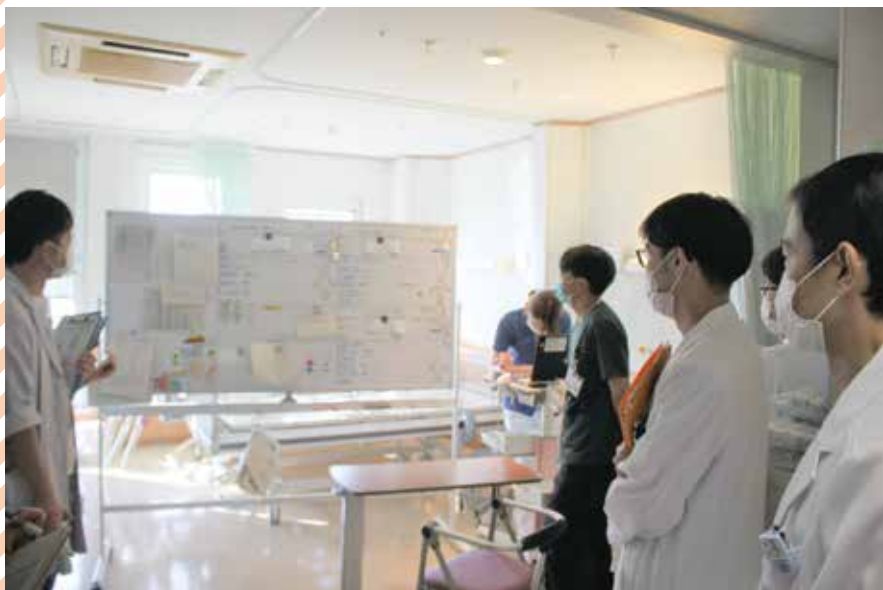
彦根市立病院広報誌「かがやき通信」の リニューアルにあたって

このたび、彦根市立病院の広報誌「かがやき通信」をリニューアルすることとしました。「かがやき通信」では2001年の発刊以来、彦根市民の皆様や医療機関に向けて最新の医療情報や、病院での新しいサービス、スタッフの紹介などを掲載してまいりましたが、今後は「広報ひこね」と共に配布することで、さらに多くの市民の皆様へ私たちの医療サービスや新しい取り組み、健康に関する情報をお届けできるものと考えております。彦根市立病院は、基本理念である「住みなれた地域で健康をささえ安心とぬくもりのある病院」として、地域の皆様とのつながりを大切にし、信頼される医療機関であり続けることを目指します。先日終了したMRI更新に伴うクラウドファンディングにおいても、多くの市民の方からご支援を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。職員一同多くのご支援を励みにして皆様のご期待に添えるよう努力いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

彦根市立病院 病院長

中野 顯

SCU(脳卒中ケアユニット)



2024年1月に脳卒中ケアユニット(Stroke Care Unit: SCU)が開設されました。脳卒中診療の十分な経験を持つ医師が24時間体制で常駐し、患者さん3名に対して1名の専任看護師を配置しております。2024年10月時点では、滋賀県内にある4つのSCUのうちの一つです。SCUで脳卒中の治療を行うことにより、死亡率の低下、自立した生活を送ることができるよう、および自宅退院率が増加するということが、近年の複数の研究で報告されています。

当院SCUでは、毎朝のミーティングを通して患者さん一人ひとりの情報を共有し、治療・

リハビリテーションを行っています。また、患者さんとそのご家族に、脳卒中の再発を予防するために必要な知識を共有し、もし再発をしたらしまった場合の対処法について情報を提供しております。

脳卒中には、「くも膜下出血」、「脳出血」、「脳梗塞」の3つの病気が含まれています。これらはいずれも脳の血管に問題が発生することによって発症します。2024年1月の開設から同年10月までの期間に、計174名(くも膜下出血7名、脳出血27名、脳梗塞140名)の患者さん方の治療に当たってきました。

脳卒中の治療は時間との闘いであり、発症から治療開始までの時間が回復に影響を与えます。脳梗塞は、脳の動脈に血栓などが詰まることによって発症しますが、昨今の脳梗塞に対する超急性期治療の進歩は目覚ましく、発症から詰まった血管を通すまでの時間が、その後の患者さんの経過に大きな影響を及ぼします。脳梗塞の超急性期治療には主に2つの治療法があり、一つは静脈内に血栓を溶かす薬を注射することによって、詰まった血管を通す治療です。もう一つは、血管の中にカテーテルを通して専用の器械を使用して直接血栓を取り除く治療になります。血管が詰まると、時間の経過とともに脳の組織が傷んでいくため、なるべく早く治療を開始し、血栓を溶かすまたは取り除くことによって、詰まった血管を通す必要があります。当院では、これら2つの治療を迅速に行う体制を整えており、治療開始までのスピードは県内随一を誇っております。

脳卒中を発症してから速やかに来院いただくためには、患者さんやそのご家族、救急隊の協力が非常に重要です。私たちの施設では、脳卒

中が疑われる患者さんに接触した際、救急隊が直接脳卒中診療医師に電話をかけることができます。ホットラインを運用しています。左の絵図で示す症状が急に出現した場合、脳卒中の症状であることが疑われます。症状が出現した時間を記録し、速やかに病院を受診するようにしてください。

SCU診療部長/脳神経外科 宮腰明典

顔・腕・言葉 異変に気付いたら救急車

顔・腕・言葉の異常が突然でたら脳卒中かも!?
疑ったら、すぐに救急車を!!
(公社)日本脳卒中協会

顔

- ・顔の半分が下がる
- ・歪みがある
- ・うまく笑顔を作れない

腕

- ・片方の手に力が入らない
- ・両手を上げたままにできない

言葉

- ・言葉が出ない
- ・ろれつが回らない
- ・普段通り会話ができない

119
突然です。脳卒中かも!

救急車

[出典] 日本脳卒中協会・日本脳卒中学会作成「脳卒中の予防・発症時の対応」
https://www.jsts.gr.jp/common/response_onset.html

患者のみなさんへ

令和6年10月からの医薬品の自己負担の新たなしくみ

ジェネリック医薬品があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合、特別の料金がかかります。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と有効成分が同じで、同じように使っていただけるお薬ですので、積極的な利用をお願いします。

例えば…

市立病院

鎮痛剤を
出しますね!

処方せん

鎮痛剤A 1錠
薬価100円

特別料金の計算方法(イメージ)

ジェネリック医薬品

薬価60円

選択

先発医薬品



院外薬局

3割負担
18円

3割負担
+
特別の料金
38円

例えば、先発医薬品の価格が1錠100円、ジェネリック医薬品の価格が1錠60円の場合、差額40円の4分の1である10円に消費税を加えたものを、特別の料金としてお支払いいただきます。

住みなれた地域で健康をささえ、
安心とぬくもりのある病院

彦根市立病院



彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882

TEL:0749-22-6050(代) FAX:0749-26-0754

<https://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp>



交通のご案内

- ◆ 名神彦根インターから車約20分
- ◆ JR南彦根駅からバス約10分
「市立病院前」下車すぐ
- ◆ JR彦根駅からバス約20分
「市立病院前」下車すぐ

かがやき通信
バックナンバーは
こちら



◆ 外来受診時のご注意 ◆

当院初診時には、地域の医療機関からの紹介状が必要となります。また、地域の医療機関より予約をとっていただくと診察や検査がスムーズにできます。

■ 紹介状がない場合は、選定療養費がかかります。

■ 整形外科・脳神経外科・脳神経内科・心療内科(予約制)については必ず紹介状をご持参ください。

■ 病状が安定したのちは、地域の医療機関への紹介を行っています。